

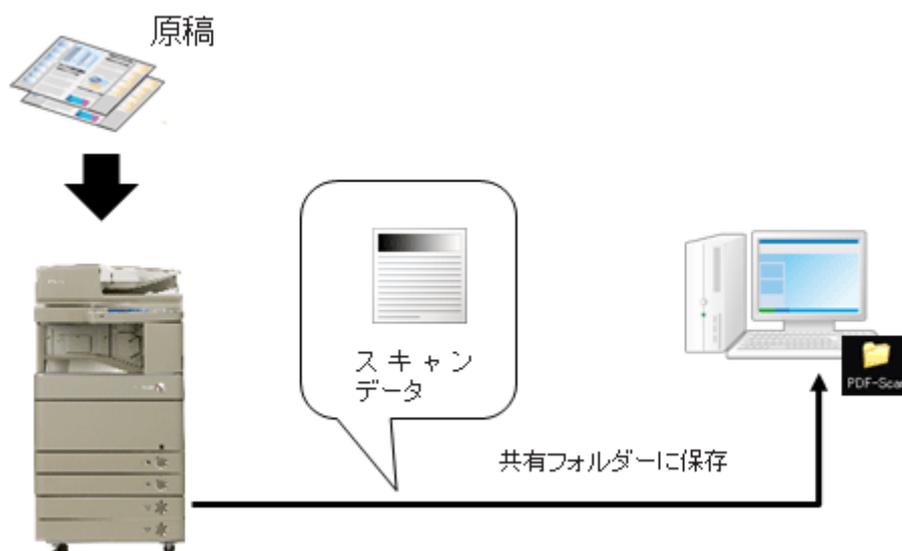
プッシュスキャン iR-ADV

(パソコンへスキャンデータを保存)

～ Windows XP 編 ～

プッシュスキャン ～SMB 送信設定の概略～	2
作業 1、PC 側 送信先共有フォルダーの設定	3
1-1、ユーザーアカウントの作成	4
1-2、共有フォルダーの作成	7
作業 2、iR-ADV 側の送信設定	12
設定方法 1、リモート UI から宛先の登録	13
設定方法 2、iR-ADV のタッチパネルから宛先の登録	17
本体からの送信方法	21

作業 1、PC 側 送信先共有フォルダーの設定



1-1 送信用ユーザーアカウントの作成

↓

1-2 共有フォルダーの設定

メモ

- ユーザーアカウントには、「ローカルユーザーアカウント」と「ドメインユーザーアカウント」がありますが、ここでは「ローカルユーザーアカウント」での設定方法を解説しています。
- 「ドメインユーザーアカウント」でも送信設定は可能ですが、ネットワークの環境によっては設定しても上手く動作しない場合があります。

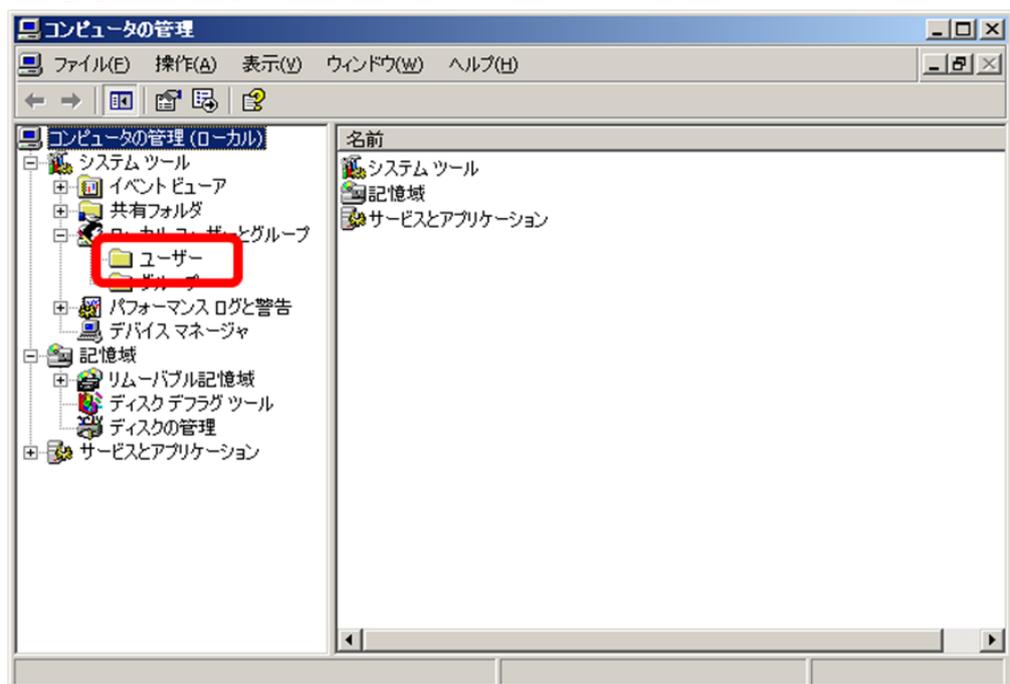
1-1、ユーザーアカウントの作成 (Windows XP)

iR-ADV から送信用のユーザーアカウントを作成します。

ここでは、例として「canon」というユーザーアカウントを送信先の PC に作成し、「canon」に共有フォルダー（共有フォルダー名：PDF-Scan）への書き込みの許可を設定する方法をご紹介します。

- ユーザーアカウント : canon
- パスワード : password
- 共有フォルダー名 : PDF-Scan

1. [マイコンピュータ] → 右クリック → [管理] をクリックします。
2. ツリーから [システムツール] → [ローカルユーザーとグループ] → [ユーザー] をクリックします。



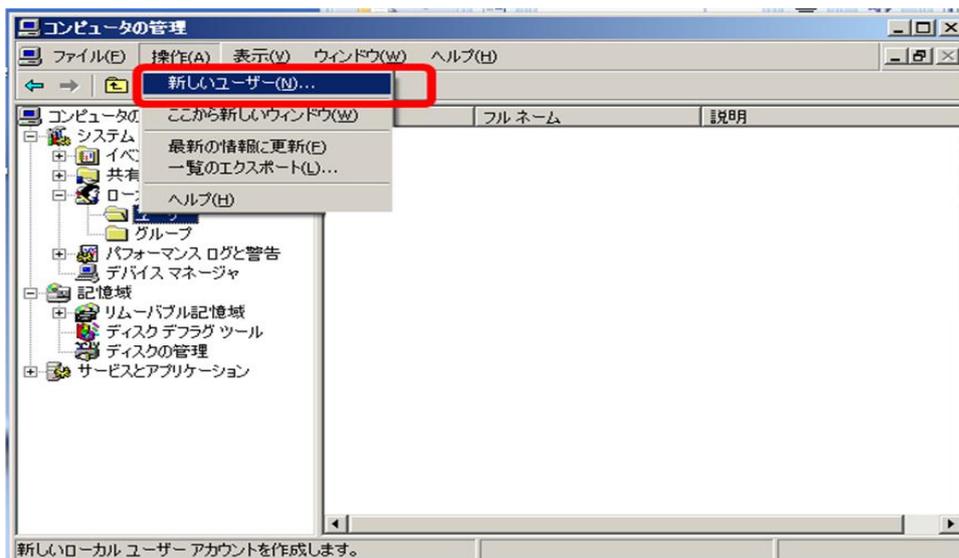
※Home Edition の場合、上記画面からユーザー設定ができません。

Microsoft の以下の情報などをご参照頂き、設定をお願いいたします。(2009/11 確認情報)

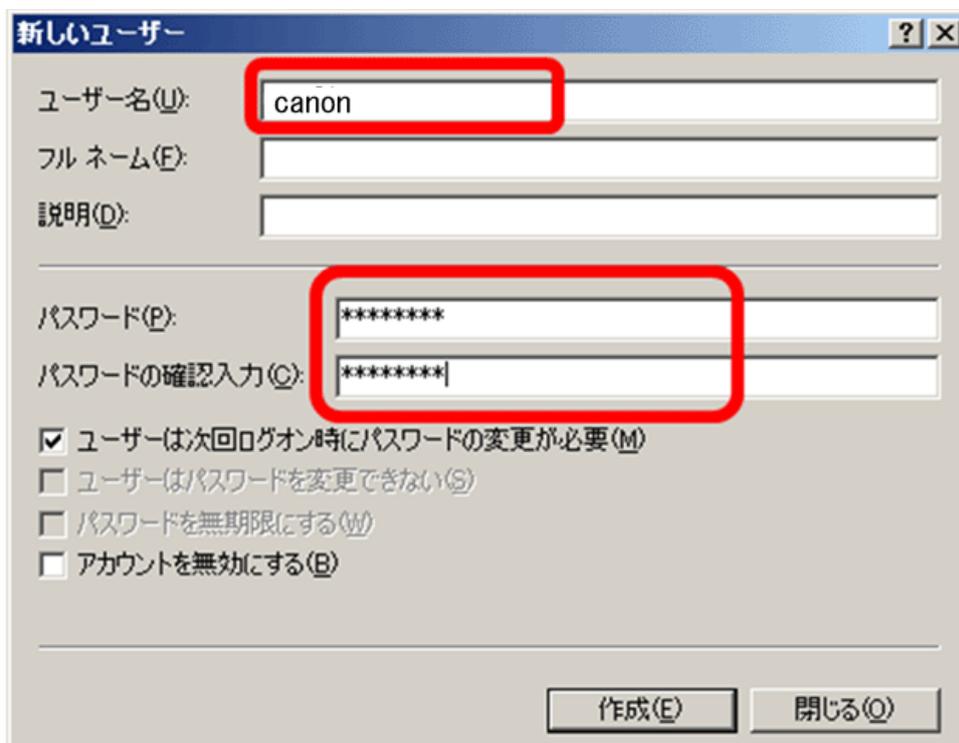
参考1、<http://support.microsoft.com/kb/880455/ja>

参考2、<http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/home/using/howto/gettingstarted/sharing/accounts.mspx>

3. [操作] → [新しいユーザー] をクリックします。



4. [ユーザー名] に「canon」と入力します。次に、[パスワード] [パスワードの確認入力] へパスワードを入力します（ここでは「password」と入力しています）。
※パスワードは必ず入力してください。



5. [ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要] チェックボックスをオフにします。次に、[パスワードを無期限にする] チェックボックスをオンにし、[作成] を押します。

新しいユーザー

ユーザー名(U): canon

フルネーム(F):

説明(D):

パスワード(P): *****

パスワードの確認入力(C): *****

ユーザー(は次回ログオン時にパスワードの変更が必要(M))

ユーザー(はパスワードを変更できない(S))

パスワードを無期限にする(W)

アカウントを無効にする(B)

作成(E) 閉じる(O)

以上で、ユーザーアカウントの作成とパスワードの設定は完了です。

1-2、共有フォルダーの作成 (Windows XP)

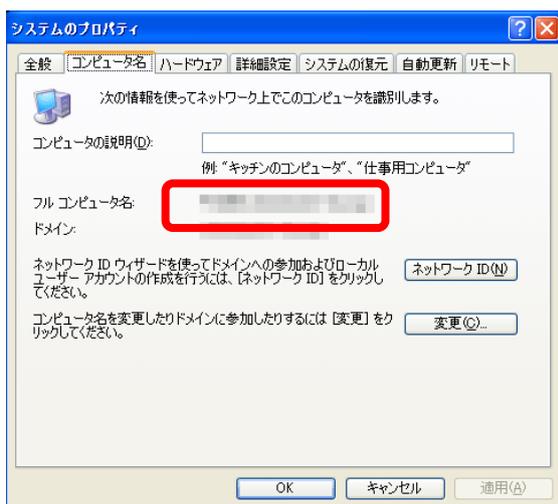
imageRUNNER からの送信先となる「共有フォルダー」(共有フォルダー名:PDF-Scan)を該当 PC のデスクトップ上に作成します。

※Windows XP Home Edition の場合は画面構成が異なります。(参考:P11)

1. [マイコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]→[コンピューター名]タブでコンピューター名を確認します。

※この作業は共有フォルダーの作成には直接関係有りませんが、imageRUNNER からの送信先設定時に必要となりますので、このタイミングで確認しておくと便利です。

ここでは、仮にコンピューター名「PC1」とします。



2. デスクトップ上で右クリックして、[新規作成]→[フォルダー]で新規フォルダーを作成した後、フォルダーの名称を「PDF-Scan」に設定します。



3. 共有のアクセス権の設定①

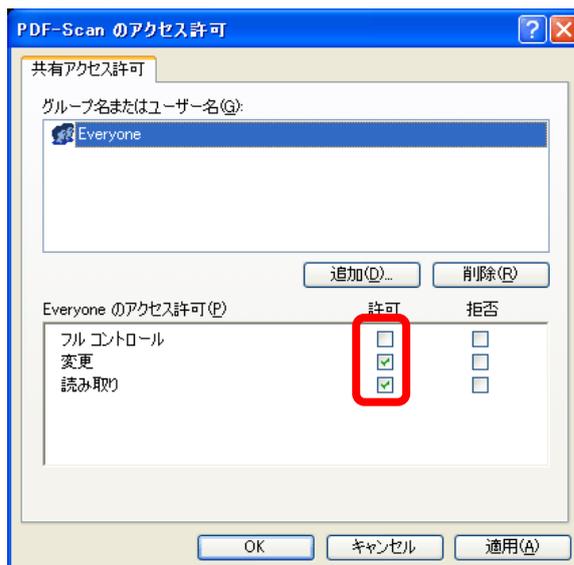
「PDF-Scan」フォルダーを右クリックして、[プロパティ]を選択し[共有]タブで[このフォルダーを共有する]→[アクセス許可]をクリックします。



4. 共有のアクセス権の設定②

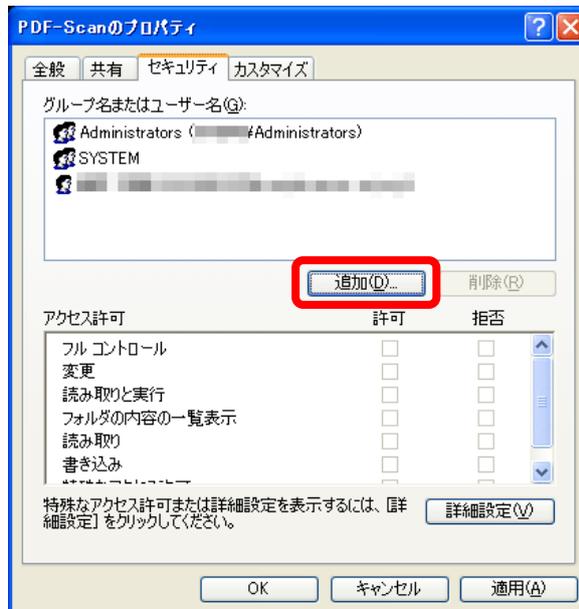
Everyone に「変更」の許可権限を加え、OK をクリックします。

※この設定で Everyone に対して PDF-Scan にネットワーク越しにアクセス可能な設定を行います。



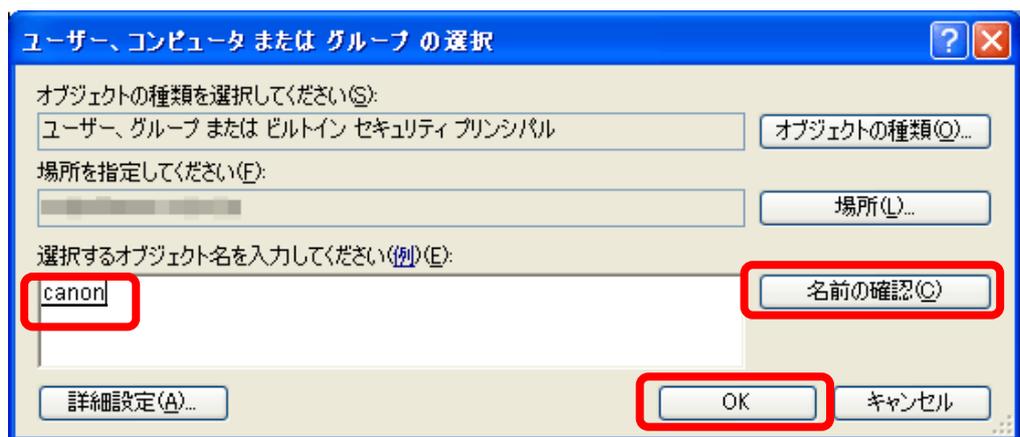
5. セキュリティのアクセス権の設定①

(手順 1-1 で作成しておいたユーザーアカウントを追加します。)
セキュリティタブをクリックします。



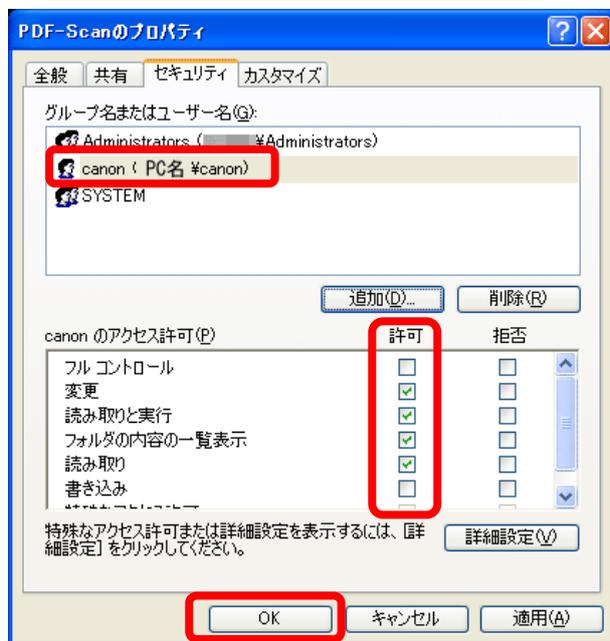
6. セキュリティのアクセス権の設定②

「選択するオブジェクト名を入力してください」の欄に、あらかじめ1-1で作成したユーザーアカウント名(今回は canon)を入力します。
「名前の確認」をクリックし、ユーザー名に下線が入ったら、「OK」をクリックします。

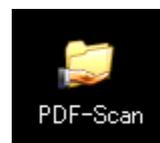


7. セキュリティのアクセス権の設定③

グループ名またはユーザー名 の欄に「canon」が入っていることを確認し、「変更」にチェックを入れた後、「OK」をクリックします。



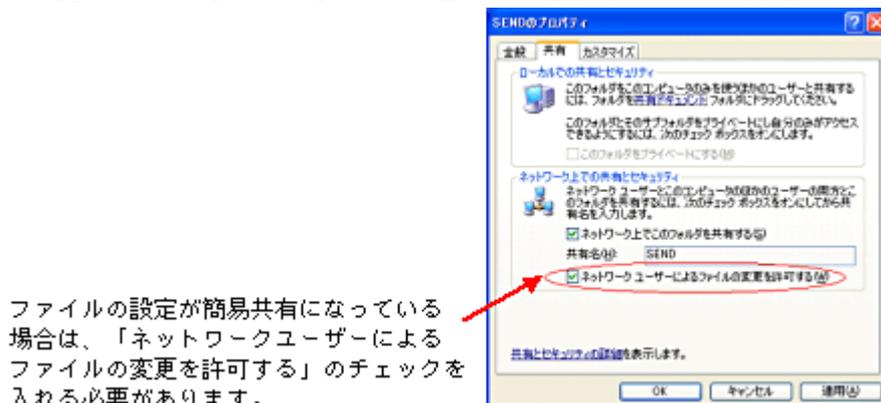
これで、データ送信先の共有フォルダーが作成されました。
※手のマークがフォルダーに付きます。



※参考情報:Windows XP Home Edition の場合

1.簡易ファイル共有設定時のセキュリティ

共有フォルダが簡易ファイル設定になっている場合は、フォルダプロパティ>共有タブ>ネットワーク上での共有とセキュリティ>「ネットワークユーザーによるファイルの変更を可する」が無効になっていると SMB 送信ができません。この設定を有効にしてください。



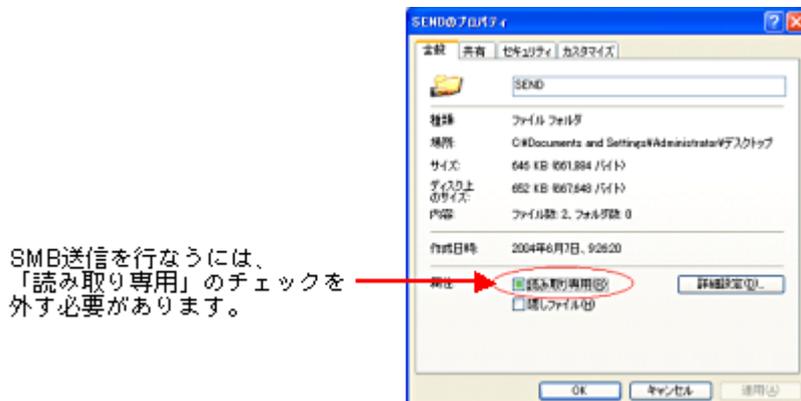
【参考】

- ・Windows XP の簡易ファイルの共有は、細かなアクセス権を設定しない場合には便利な機能になっており、デフォルトで設定されています。なお、ドメインに参加している場合は簡易ファイルの共有設定が有効なりません。
- ・Windows XP Home には「簡易ファイルの共有を使用する」の項目がなく、強制的に簡易共有設定になっておりますので、アクセス権を詳細に設定することはできません。

2.共有フォルダの属性

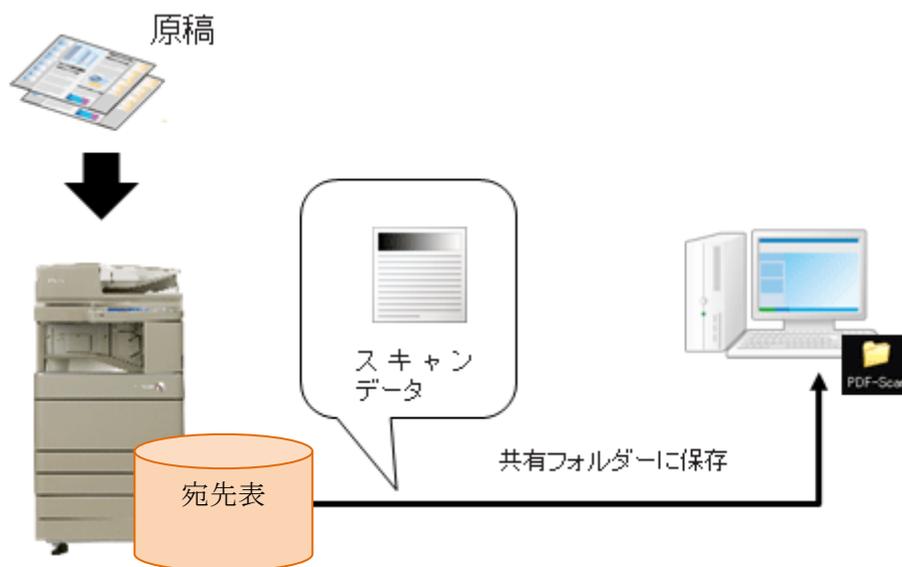
簡易ファイルの共有をしていない、もしくはドメインに参加している場合は、共有フォルダの属性を設定することができます。

ファイル送信先フォルダのプロパティ>全般タブ>属性設定が「読み取り専用」になっていると、imageRUNNER からファイルを送信できても PC 側に書き込みが できないためエラーになります。チェックを外してください。

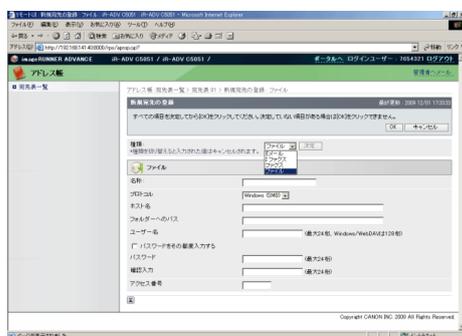


作業 2、iR-ADV 側の送信設定

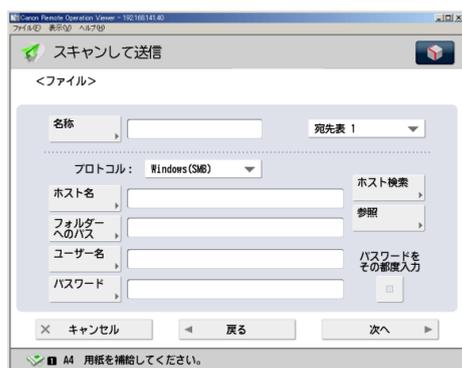
iR-ADV から送信する際の、送信先共有フォルダーを宛先として指定します。
大きく 2 つの方法があります。



設定方法 1、リモート UI から設定



設定方法 2、iR-ADV タッチパネルから設定

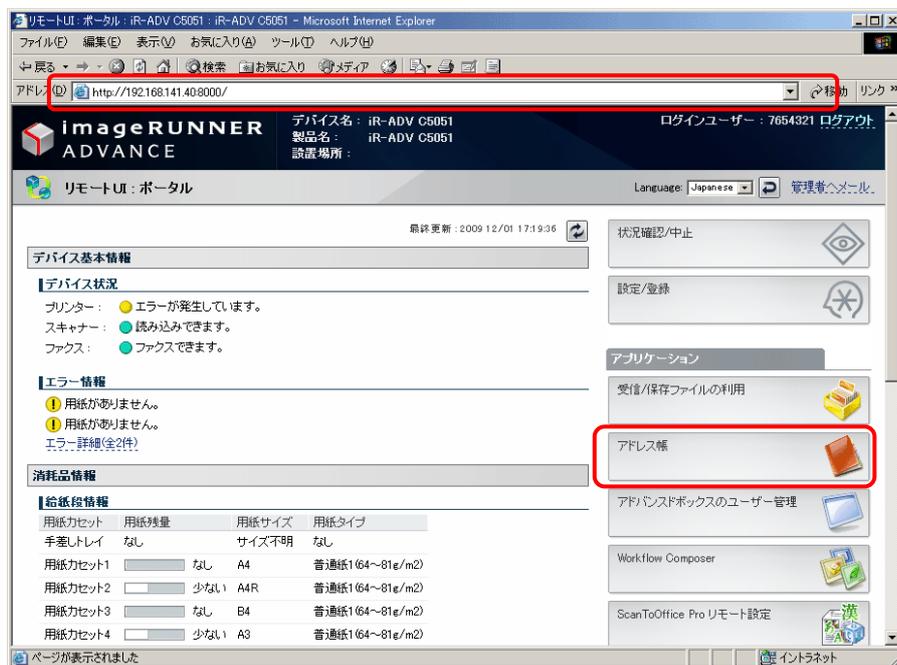


設定方法1、リモート UI から宛先の登録

リモート UI を使用すると効率よく宛先を登録できます。

1. Web ブラウザーを起動して[アドレス]に本製品の IP アドレスを入力します。

http://<本製品の IP アドレス>



リモート UI の画面が表示されます。

メモ

- 本製品の IP アドレスは、操作パネルで (初期設定/登録) を押して以下の手順で確認できます。

(設定/登録) → [ネットワーク設定] → [IPv4 設定] → [IP アドレス設定]

※リモート UI でアクセスできない場合

- アクセスできない場合は、以下の手順でプロキシの除外設定を行ってください。

- Internet Explorer → メニューバー → [ツール] → [インターネットオプション] → [接続] タブ → [LAN の設定] をクリックします。
- 『プロキシサーバーを使用する』にチェックを入れ、[詳細] ボタンをクリックします。
- 『例外 次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない』の空欄に本製品の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

※Web ページにメッセージが表示されリモート UI にアクセスできない場合

○Web ページが切れました:

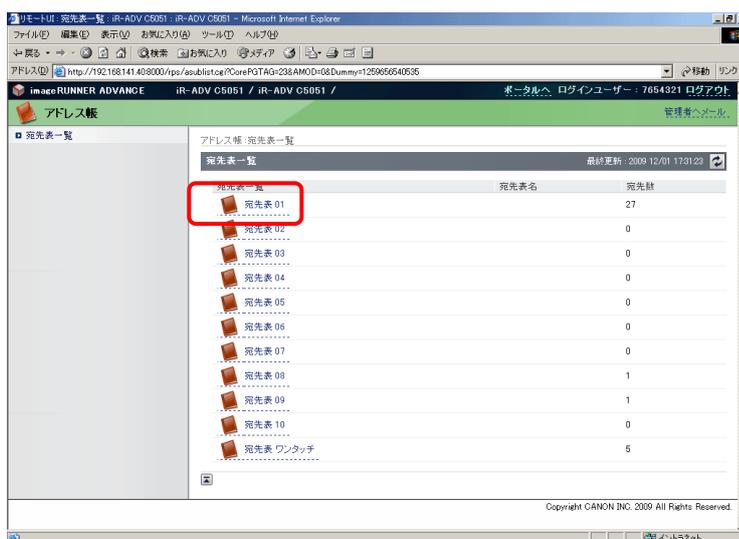
- メニューバーの [ツール] から [インターネットオプション] を選択し、「全般」タブの「インターネット一時ファイル」で [ファイルの削除] をクリックします。

- (2) ファイルの削除画面で[すべてのオフラインコンテンツを削除する]にチェックを入れて[OK]をクリックしたあと、ブラウザを再起動して再度リモート UI にアクセスしてください。

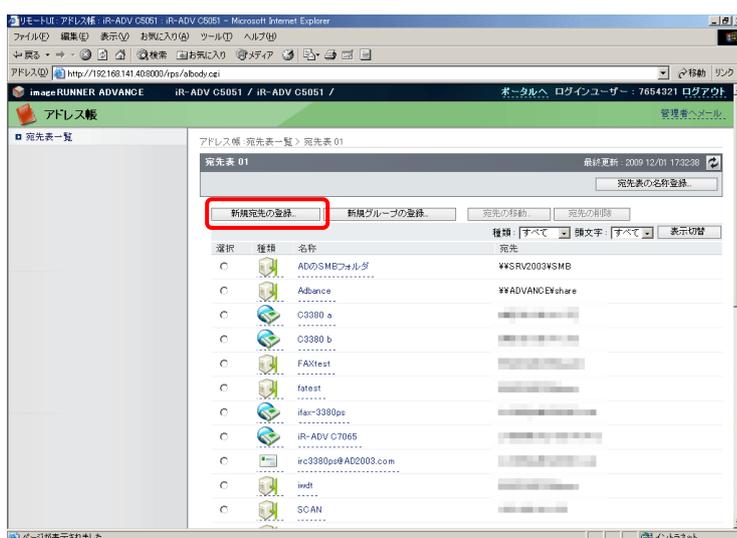
○HTTP 404 File Not Found:

IP アドレスが正しいかを確認してください。本体のネットワーク設定の IP アドレスの範囲設定をご確認ください。

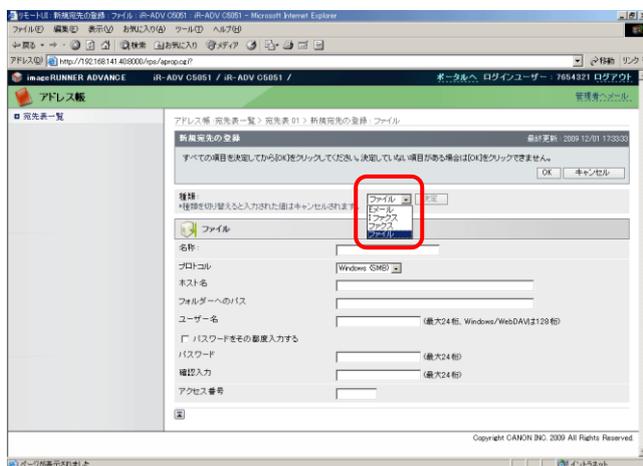
2. [アドレス帳]をクリックし、表示される宛先表画面で[宛先表 01]をクリックします。(登録したい宛先表グループを選択します)



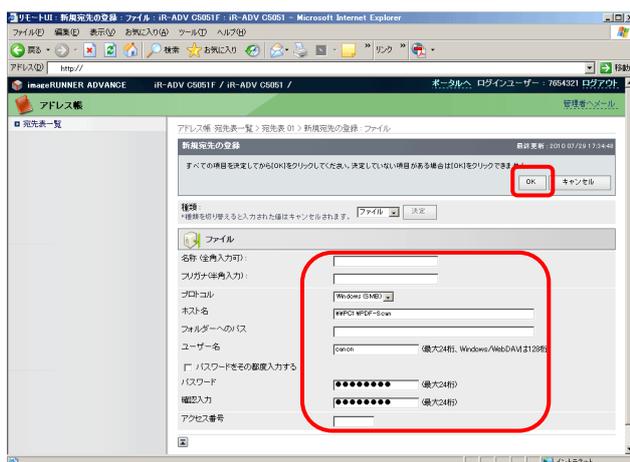
3. [新規宛先の登録]をクリックします。新規宛先登録画面が表示されます。



4. 種類で[ファイル]を選択し、[決定]を押下します。



5. 表示される「宛先の登録 ファイル」画面で各項目を設定したあと、[OK]をクリックします。



- | | |
|-----------|---|
| 名称 | 宛先の名称を入力します。任意の名称をつけることができます。 |
| プロトコル | 「Windows (SMB)」を選択します。 |
| ホスト名 | ¥¥コンピューター名¥共有フォルダー名
今回の場合は ¥¥PC1¥PDF-Scan 「共有フォルダーを作成」の手順
であらかじめ確認したコンピューター名を入力します。 |
| フォルダーへのパス | PDF-Scan の中にサブフォルダーを作成し、送信する場合
「¥サブフォルダー名」と入力します。サブフォルダーがない場合は、
入力しません。 |
| ユーザー名 | 送信者用のユーザーアカウント名(あらかじめ作成してある)を入力
します。この資料の解説では、ユーザーアカウント名 : canon |
| パスワード | 上記ユーザー名に対応するパスワードを入力します。
この資料の解説では、パスワード : password |
| アクセス番号 | 必要に応じて設定します。アクセス番号を設定して、それぞれの宛
先の表示を制限し、関係者以外の目に触れないようにできます。 |

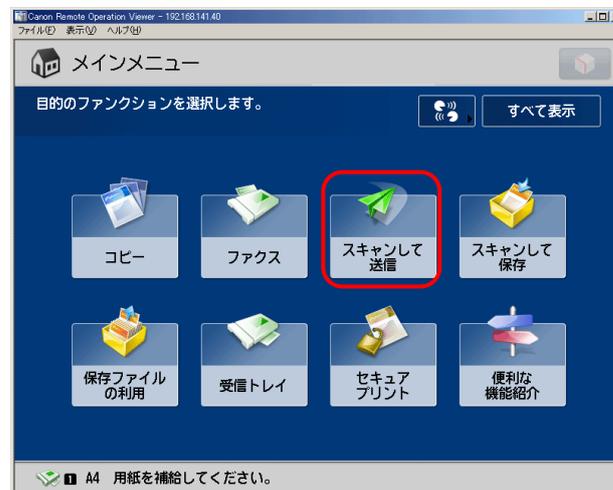
設定方法2、iR-ADV のタッチパネルから宛先の登録

タッチパネルからも宛先を登録できます。

ここでは、例としてワークグループ名が「swan」、送信先 PC 名が「PC1」という環境だと仮定し、ユーザーアカウント「canon」で送信設定を行う方法をご紹介します。

- ユーザーアカウント : canon
- パスワード : password
- 共有フォルダー名 : PDF-Scan
- ワークグループ : swan
- 送信先「PC」: PC1

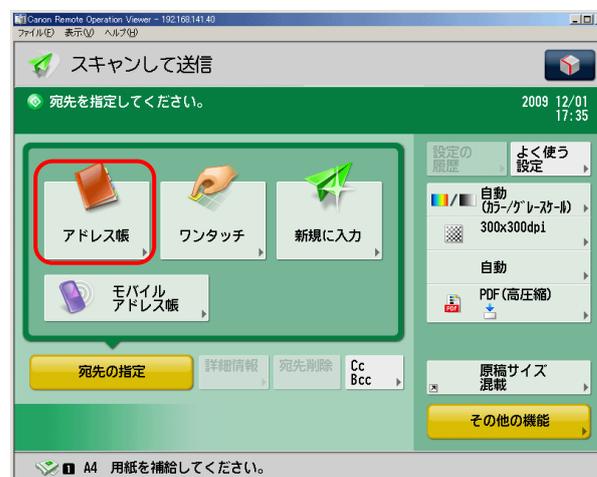
1. タッチパネルディスプレイで[スキャンして送信]を選びます。



メモ

[スキャンして送信]が表示されていない場合は、[すべて表示]を押します。

2. [アドレス帳]を選択します。



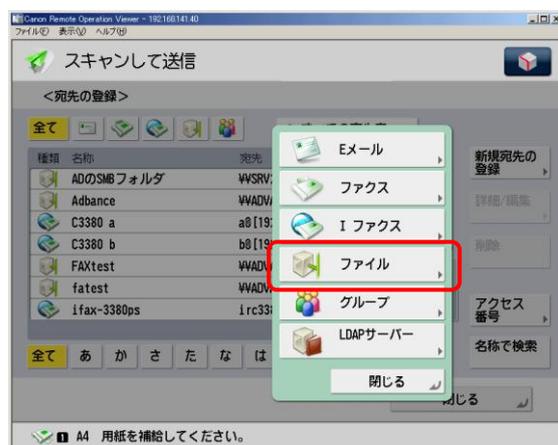
3. 「登録」を選択します。



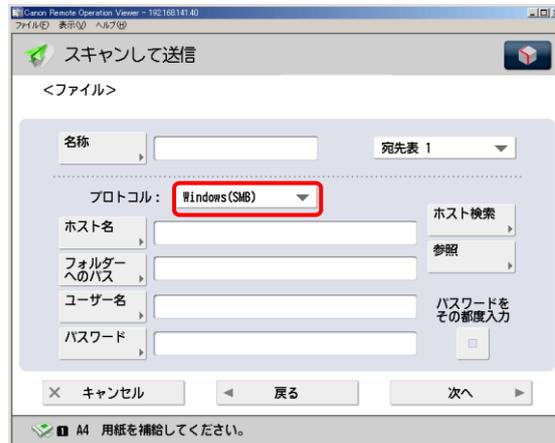
4. 「新規宛先の登録」を選択します。



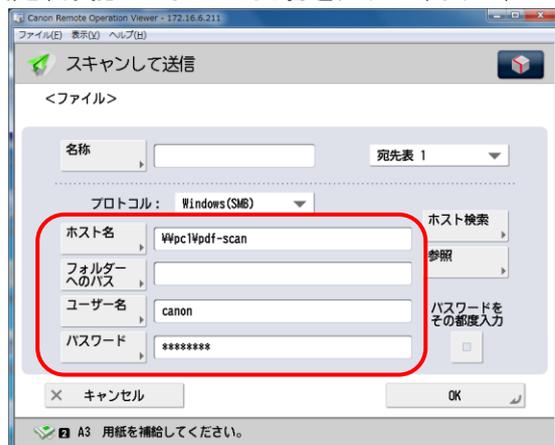
5. 「ファイル」を選択します。



6. プロトコルのドロップダウンリストから「Windows(SMB)」を選択します。



7. 登録する宛先の名称を入力し、(任意の名称:宛先選択の場合の表示名)「ホスト名」、「フォルダーへのパス」、「ユーザー名」、「パスワード」へあらかじめ設定、確認しておいた内容を入力し、次へ、OK とボタンを押します。



以上で、宛先の登録できます。

メモ

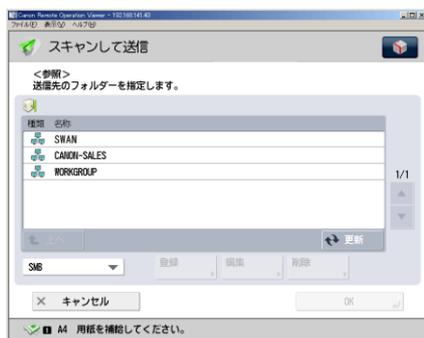
「ホスト名」には共有フォルダーまでを入力します。

例: ¥¥コンピューター名 ¥共有フォルダー名

「フォルダーへのパス」には共有フォルダー以降のパスを記載します。

例: ¥フォルダーパス

8. コンピュータ名がわからない場合など、ネットワーク上のコンピューターを「参照」して送信宛先を設定することが可能です。
手順6、で参照ボタンを押し、以下の画面から必要な共有フォルダーを参照し、設定を進めます。この場合「PC1」はワークグループ名 : swan に所属している
ので swan から順に選択していきます。



9. 送信先 PC を選択して「下へ」を押します。
10. ネットワークパスワードの入力画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力します。
11. 「下へ」を押して送信するフォルダーを選択した後、「下へ」を押します。最後に OK を押します。
これで、手順7と同等の状態になります。

メモ

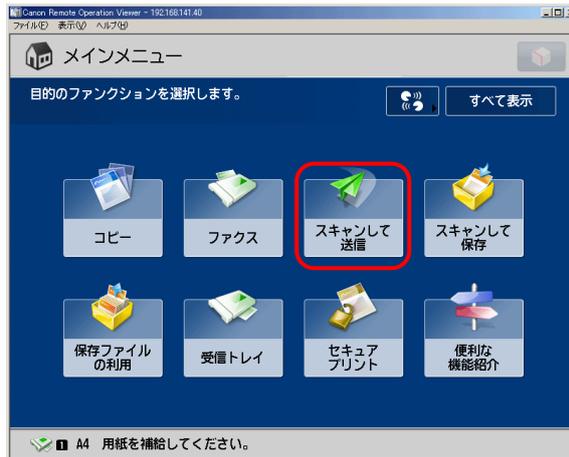
参照ボタンでネットワークに接続されたコンピューターが表示されない場合
ホスト名の入力欄に『IP アドレス』を入力します。コンピューターの IP アドレスは以下のような方法で確認することが可能です。

- コマンドプロンプトから確認する方法
[スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックしたあと、「cmd」を入力します。[OK]をクリックすると DOS コマンドへ移行するので、「IPCONFIG/all」を入力します。Enter キーを押すと、コンピューターの IP アドレスが確認できます。
- マイネットワークから確認する方法
Windows XP/Vista の場合は、マイネットワークを右クリックしたあと、[プロパティ]を選択し、ネットワーク接続を表示します。[ローカルエリア接続]を右クリックして[プロパティ]を選択したあと、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択します。[プロパティ]をクリックすると、[全般]タブが表示され、コンピューターの IP アドレスが確認できます。

本体からの送信方法

例: あらかじめ設定した送信宛先(PCの共有フォルダー)へ、高圧縮PDFで原稿を読み込み、送信する場合

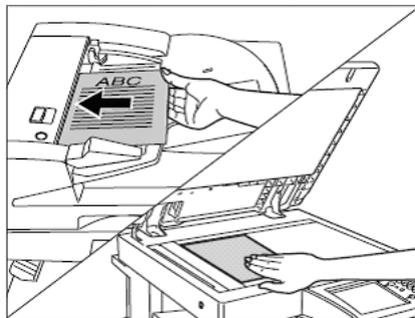
1. タッチパネルディスプレイから[スキャンして送信]を選択します。



メモ

[スキャンして送信]が表示されていない場合は、[すべて表示]を押します。

2. 原稿をフィーダーにセットします。



3. 必要に応じて[ファイル形式]を選択します。

